

2009.4～6月 Event Schedule

特別展関連イベントの
お問い合わせ先 「聖地チベット」イベント事務局 ☎092 (711) 5491
(10:00～17:00 土・日曜、祝日を除く)

日 付	イベント名	場 所	時 間
■ 4月7日 (火) ～4月19日 (日)	特別展「聖地チベット」関連イベント 張晶絵画展「チベットの美」	1Fエントランスホール	9:30～17:00
■ 4月12日 (日)	きゅーはくミュージアムコンサート 「Ringin' Bells Rondo Club (リンギンベルズ・ロンドクラブ)」	1Fエントランスホール	①13:00～ ②15:00～
■ 4月25日 (土) ～5月10日 (日)	特別展「聖地チベット」関連イベント 椎名誠写真展「チベットの青い空」	1Fエントランスホール	9:30～17:00
■ 4月25日 (土)	特別展「聖地チベット」関連イベント ※要申し込み (無料) 椎名誠講演会「チベットの青い空—カイルス巡礼記」	1Fミュージアムホール	14:00～15:30
■ 5月9日 (土)	きゅーはくミュージアムコンサート 「THE SOUP STOCK」	1Fエントランスホール	①13:00～ ②15:00～
■ 5月12日 (火) ～5月24日 (日)	特別展「聖地チベット」関連イベント 四島司写真展「チベットの貌 (かお)」	1Fエントランスホール	9:30～17:00

※上記イベントは予定であり、予告なく変更する場合があります。
詳細については、決まり次第ホームページでお知らせします。

か、ゆ、う、は、く、ニ、ュ、ウ、ス、

文化交流展示室への
入場が高校生も無料に！

4月1日から文化交流展示室への入場が高校生も無料になります。高校生以下、満70歳以上の方は、入館の際に年齢の分かるもの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証など)をご提示ください。なお、特別展は別料金となります。また、5月17日(日)は、文化交流展示室の無料観覧日となっています。皆さまのご来館をお待ちしています。



開館時間
9:30～17:00 (入館は16:30まで)

休館日
月曜日
(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日)
4月13日、5月4日は開館

観覧料 (特別展は別料金)

一般: 420円 (210円)
大学生: 130円 (70円)

特別展「聖地チベット」

一般: 1,300円 (1,100円)
高校生・大学生: 1,000円 (800円)
小学生・中学生: 600円 (400円)

※() 内は20名以上の団体料金。※障がい者とその介護者1名は無料。入館の際に障害者手帳等をご提示ください。※高校生以下、70歳以上の方は、文化交流展示室については無料。入館の際に年齢の分かるもの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。※特別展「聖地チベット」の観覧料で、文化交流展示室もご覧いただけます。※満65歳以上の方は、特別展「聖地チベット」の() 内料金でご入場いただけます。入館の際に年齢の分かるもの(健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。
※特別展「聖地チベット」の開催期間は4/11(土)～6/14(日)です。



九州国立博物館

〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2

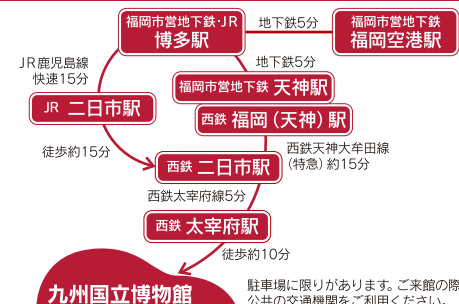
ご案内 NTTハローダイヤル

050-5542-8600

※オペレーターが対応します。通話料が発生します。

www.kyuhaku.jp

交通案内

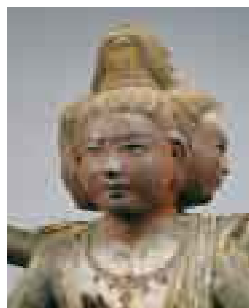


次回特別展も
楽しそう！

九博であの阿修羅像と逢える。
2009年7月14日(火)～9月27日(日)

興福寺創建1300年記念 国宝 阿修羅展

日本で最も有名な仏像の一つ、国宝阿修羅像。奈良・興福寺では門外不出の特別寺宝とされていますが、この夏、九州で初めて展覧されることになりました。憂いに満ちた天平の美少年。その美しい姿の全容を360度からご覧いただけます。このほか阿修羅像とともに造られた脱活乾漆造りの八部衆像や十大弟子像も8体そろうという空前絶後の展覧会です。このまたとない機会に、ぜひ立ち会ってください。



国宝 阿修羅立像(部分) 天平6年(734年)
奈良・興福寺蔵

Asiage

九州国立博物館 季刊情報誌 アジアージュ

vol.12 平成21年4月1日発行 発行:九州国立博物館

九州国立博物館 季刊情報誌 アジアージュ
Asiage vol.12
KYUSHU NATIONAL MUSEUM PRESS

特集

特別展

聖地チベット

ポタラ宮と天空の至宝

2009年 4月11日(土)～6月14日(日)





千年の都ラサで見上げた空は
心洗われる深い青だった。



太宰府にいながらにして
4000m級の衝撃を味わえるのだ。



九博研究員がゆく
チベットの
宝物探訪記

それは想像を遙かに超えた、深い空の色だった。標高およそ3700m、幸運の旗タルチョが風にはためく天空の都・チベットのラサ市に、2007年12月と08年8月の2度にわたって九博の研究員とその一行は降り立った。目的は、特別展「聖地チベット」に出品する宝物の調査。これまで日本に一度もお目見えしたことのなかった秘宝を、現地でしっかりと確かめるためである。足を踏み入れたのはポタラ宮、ノル布林カ、チベット博物館をはじめ数箇所寺院。果たしてそこには、チベット文化の奥深さを物語る遺産の数々が待ち受けていたのだった。寺院にはバター茶の香りが漂い、街ゆく人々は穏やかな笑みをたたえていた。そんな現地の光景とともに展示作品をご覧に入れよう。

まずは調査をする中で出合った風景を見てほしい。自然と共に生きる人々、暮らしの中にチベット仏教が息づいている様子が印象的だ。世界遺産**ポタラ宮**に向かって五体投地礼を繰り返す人々。ここは1642年に第5代ダライ・ラマが建てた広大な宮殿であり、歴代ダライ・ラマが暮らした聖地。ラサ市のシンボルである。中心部分の赤宮は4階建てで歴代ダライ・ラマのミイラを納めた大霊塔が立ち並ぶ**〈1〉** ラサ市東南にある**チベット博物館**は、チベットで最も近代的な設備を整えた施設。チベット語のほか、中国語、日本語、英語のオーディオガイドサービスもある**〈2〉** ポタラ宮調査の一コマ。**ソンツェンガンポ**坐像(ごそう)を念入りに調べる。状態をチェックし記録するのも研究員の大切な役目だ**〈3〉** チベット第三の都市、ギャンツォに建てられた**白居寺**(パルコル・チュペド)にも足を運んだ。仏塔の内部には70以上の部屋があり、おびただしい数の仏像と曼陀羅(まん

だら)を堪能できる。そのスケールと美しさに圧倒される**〈4〉** ボタラ宮に錦の衣をまとった姿で安置されている**弥勒菩薩**(ぼさつ) **立像**(東北インド・パーラ時代・11-12世紀)。今回の特別展は衣の下に隠された美しい姿を目にできる、またとない機会になる**〈5〉** 街角で出会った子どもたち。親近感を感じる笑顔に思わず心む**〈6〉** 「オン・マニ・パド・メ・フン」。人々は暮らしの中で観音菩薩の真言を唱えながらマニ車を繰り返し回している。**マニ車**には経文が納められていて回した数だけお経を読んだのと同じ功德があるとされる**〈7〉** 大地を彩る祈りの旗**タルチョ**。地・水・火・風・空を表わす五色の布に経文が書かれ、風にはためくほど幸運が訪れるという。巡礼路、民家の屋根、峠などで風になびく光景は何ともチャベットの**〈8〉** 僧侶同士の**問答修行**はチャベットの名物の一つでもある。大きな声と身振りが独特の雰囲気を醸し出す**〈9〉** **チョカン寺前広場**を見下ろして。巡礼の



調査一行。監修の曾布川寛京都大学教授(右から4人目)、九州国立博物館基信祐爾研究員(同2人目)。中国文物交流中心やチベット自治区文物局の担当者らと共に

人々がひっきりなしに五体投地礼を繰り返している **〈10〉**

 今回の展示作品からえりすぐりを紹介しよう。チベットがインドや中国、モンゴルといった周辺諸国との交流を経ながら、独

自の文化を深めていった変遷が分かる。仏像など立体作品が多く、見る角度で表情や印象が違ってくるのも興味深い。 **魔女仰臥**（ぎょうが）**図**（20世紀・ノルブリンカ）…チベットの地勢は仏教を拒否する魔女が横たわる姿とされた。魔女を無力化するため両手両足の関節に当たる高原各地に12の寺院を、心臓に当たる湖を埋めてチョカン寺を建て仏教国になったのである **（11）** **大元帝師統領諸国僧尼中興釈教之印**（だいげんていしとうりょうしよこくそうにちゅうこうしやっきょうのいん）（元、1295年・チベット博物館）…「皇帝の師」を意味する帝師は、元朝における僧侶の官職名。これはモンゴル帝国皇帝から与えられた白玉製印で、帝師バクバが作り出したバクバ文字が刻まれている **（12）** **カパーラ**（チベット19世紀・チベット博物館）…高僧の遺志に従い、その頭蓋骨で作られる独特の法具。金製の台とふた、トルコ石や真珠も **（13）** **グヒヤサマージャ坐像タンカ**（明、1403-24年・ポタ

ラ宮) …タンカとは布に描かれた宗教画。これは絹本刺繍で巧みに立体感
が表現された逸品。深い藍色の体、3つの顔と6本の手を持つグヒヤサ
マージャ(密集金剛)が中央に描かれている<14> **青花高足碗**(せいこうそ
くわん)(明、1426-35年・チベット博物館) …中国・景徳鎮で焼かれた染め付
けが美しい磁器。碗内部にはチベット文字で祈願文が書かれている<15>
ダマルパ坐像(16世紀・ミンドウリン寺) …見開いた目と等身大サイズ
が大迫力。貴石やサンゴをちりばめたチベット彫刻の最高傑作の一つ。ダ
マルパは王族出身のインド人ヨガ行者<16> **ソンツェンガンボ坐像**(14
世紀・ポタラ宮) …チベット初代統一王、ソンツェンガンボがネパールと中
国から王妃を迎えたことから、チベットにインド仏教と中国仏教がもたら
された。ターバンのような頭部飾り上面に見えるのは阿弥陀如来<17>
カーラチャクラ父母仏立像(14-15世紀・シャル寺) …悪に打ち勝つ最強の
仏「カーラチャクラ(金剛時輪)」は4つの顔と24本の腕を持ち、妃(きさき)
と抱き合っている。男性仏と女性仏が一体化して得られる悟りの境地を表
現する<18> **パクパ像**(元・ポタラ宮) …1247年からチベットはモンゴル
帝国の支配下に入り、宗教家・政治家・学僧だった帝師パクパも、元の皇室
との関係をさらに深めた
<19> **ミラレパ坐像**(17-17
世紀・ポタラ宮) …詩人でヨ
ガ行者のミラレパの苦行姿。
修行でイラクサの葉だけを
食べ続け体が緑色になった
という<20>

〈1〉		〈2〉	(5)	〈11〉		〈16〉			
		〈3〉		〈12〉	〈14〉				
		〈4〉		〈13〉	〈15〉				
〈7〉	〈8〉	〈9〉	〈10〉	〈17〉	〈18〉	〈19〉	〈20〉		



快適で安全な展示室を支える プロの技を教えてください。

展示室とその裏側には、どんな設備があって、どんな技術が隠されているのだろう？
今回はバックヤードツアーでも見ることができない、展示室の裏のウラまで潜入。
総務課の安藤英崇施設主任、博物館科学課の鳥越俊行研究員、案内よろしくをお願いします！



学芸部博物館科学課環境保全室
研究員
鳥越 俊行

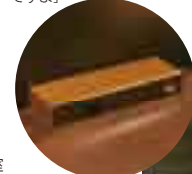
最先端の設備と
私たちのチェックとで
細やかな空調管理を
実現しています

文化交流展示室



まずは4Fの文化交流展示室から、探検スタート。

展示ケースの隅に置かれた箱はケース内の温湿度を測定、記録する機械。「文化財を守るために温湿度の管理は大切な仕事なんです！」



このケースは
デザインと性能が
とっても良いんです！

↓ここが調整剤



中にはケース内の湿度を一定に保つ調整剤が。文化財ごとに最適な湿度は異なるため、調整剤の種類と数はその都度変えています。



人にも文化財にも快適なように、この機械で館内の温度や湿度をチェックしています。

天井裏

天井裏だけで
高さ4mも
あるんですよ



文化交流展示室の柱のない1500㎡の大空間は、このトラスと呼ばれる太いはりで支えることで実現しているそうです。

人も文化財も
安全・快適に！
CO₂をできるだけ
排出しない施設保全に
取り組んでいます

窒素ガス貯蔵容器庫



370本ものボンベがぎっしり。火災の場合、窒素ガスを噴射し、水を使わずに消火する仕組み。「酸素濃度を下げて燃焼を抑制します！」

中央監視室



太陽光システムや館内の空調などはここで一括管理。人も展示物も常に快適であるように、暑い日も寒い日も館内を24時間体制で見守っています。

免震層



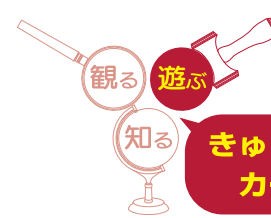
階下にある免震層へ。海外からの視察も多い見スポットです。232台の免震装置が地震の揺れを吸収したり和らげたりします。「世界最先端の免震技術です！」

※免震層は毎週日曜日のバックヤードツアーで見学できます。詳しくは交流課へ。



総務課 施設主任
安藤 英崇

Exhibition & Museum Card



きゅうはくカード

「文化交流展示室」に展示されるさまざまな文化財、九博の建物をカードにしました。
九博を彩る主役たちを集めてあなたも九博通になろう！
次回にカードを持って実物と見比べてみるのも楽しいですよ。



葡萄唐草螺鈿十字架



唐船・南蛮船図屏風



石人



鳥獣草花紋銅鉢



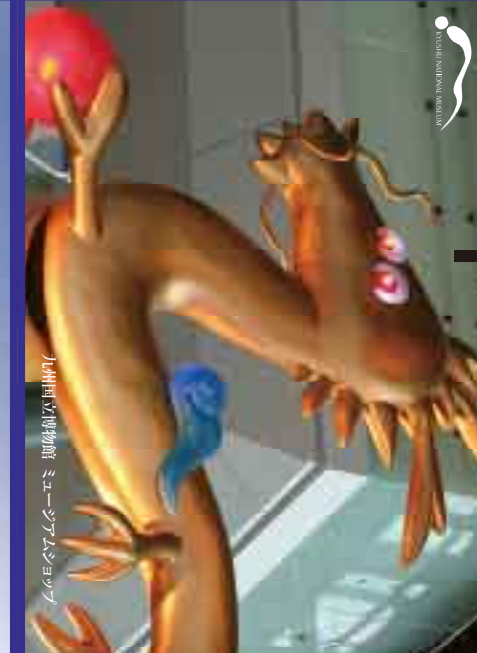
木印「為政以德」印



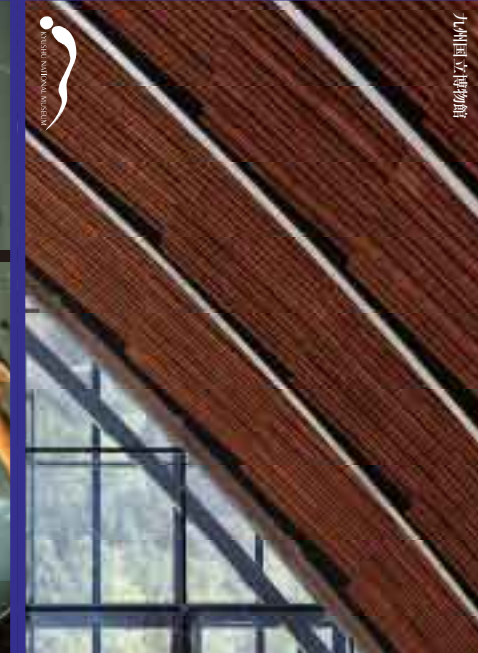
徳利形土器



九州国立博物館



九州国立博物館



九州国立博物館



東京大学史料編纂所所蔵 国宝 古文書展 期間:2009.4.15~5.24, 2009.5.27~7.5 場所:文化交流展示室 関連展示室 第11室

140年もの歴史を誇る東京大学史料編纂所は、日本史研究の基礎となる史料集を編纂・刊行する国内有数の機関です。同所建物の耐震工事が2007年に始まったことで、約20万点もの所蔵品がはるばる九州国立博物館に避難してきています。2009年度には耐震工事が完了し、所蔵品は東京に帰って行きます。これに先立ち、精選した名品を紹介する展覧会を2回にわたって開催します。貴重な古文書・古記録をまとめてご覧いただける最後の機会。ぜひお見逃しなく。



450年もの歴史を誇る
国宝 源頼朝下文
〔島津家文書〕のうち
鎌倉幕府初代将軍の源頼朝が島津家始祖の忠久にあてた任命書。〔島津家文書〕の中で最古の古文書。島津本家の正統性を裏付ける根拠として大切に保存されてきた。

はく
ブ
ディア①

物知りさんの黄色い目印
大橋の面店工ゴソードを山はな知ってるバンチディア
さんは、この黄色いネックストラップをしている。聞き
たいことがあれば、これを目印に声を掛けてみよう。

ふ どう から く み ら でん じゅう じ か

葡萄唐草螺鈿十字架

**展示
場所**

文化交流展示室 関連展示室 第9室

展示期間 2009.5.12～2009.6.21



●DATA

沖丸／漆工

時代／ベトナム グエン朝・
19世紀

所蔵／九州国立博物館

ベトナム漆器でよく用いられる木地螺鈿で装飾された十字架。
き じ ら でん
 木地螺鈿とは、文様の形に切り抜いた貝片を木地にはめ込むもので、大変手の込んだ技法である。

A.D.

19世紀★

025050075010001250150017502000



九州国立博物館

ちようしゆう そう か ほう え めん ほん

鳥獣草花箔絵面盆

**展示
場所**

文化交流展示室 基本展示室 第Ⅴテーマ

展示期間 2009.3.31～2009.6.21



●DATA

ジャンル／漆工

時代／琉球 第二尚氏時代・
17世紀

所蔵／九州国立博物館

箔絵とは漆で文様を描き、その漆が半乾燥したら金箔や銀箔を貼る技法。初期の箔絵は、全面に文様を配し隙間のない精密な構図が多い。

A.D.

17世紀★

0 250 500 750 1000 1250 1500 1750 2000



九州国立博物館

6月 Monthly Schedule

月	火	水	木	金	土	日	月
1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	

■特別展 (3 展)
 ■文化交流展示室 第9室
 ■文化交流展示室 第10室
 ■文化交流展示室 第11室

特別展「肥後すべツト」
 天にさざれる器」
 国宝 古文書展 第11期

月	火	水	木	金	土	日	月
16	17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30	

■文化交流展示室 第9室
 ■文化交流展示室 第10室
 ■文化交流展示室 第11室

天にさざれる器」
 神印・御・書・室ののたまひ(陶)
 国宝 古文書展 第11期

チベット文化圏の焼きそば “チャウチャウ”九博風

今回の特別展限定メニューは、チベットやネパールの代表的な麺料理・チャウチャウ。太めの麺とパプリカなどのカラフルな具材を炒め合わせた、カレー風味のスパイシーな焼きそばです。豪快にトッピングされたチキンのチリソース炒めはシェフのオリジナル。添えられたレタスに包んで食べてもシンポ・ドウ（チベット語でおいしい）。ヨーグルトをのせたフルーツカクテルとコーヒー付きです。

Foods

博物館松花堂弁当
ご飯・お吸い物付き
2,100円
(6/14(日)まで)

「春らしい
「竹の子」など
9品が詰まった
和弁当もどうぞ」

チャウチャウ
ピリ辛ネパール風焼きそば
1,470円
(6/14(日)まで)

レストラン・グリーンハウス

☎092 (918) 7822

Volunteer Voice

世界中のゲストをおもてなし

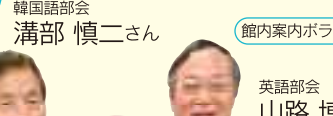
館内案内の中でも、主に外国語によるガイドを担当している英語部会、中国語部会、韓国語部会。「展示室以外の施設や設備を案内するのが私たちの役目。国によって文化も異なるので、相手をよく見てガイドのスタイルを変え、居心地よく感じてもらうように心掛けています」と語る溝部さん。52歳から中国語を始めたという羽田野さんは「中国の方にはボランティアガイドが珍しいようで、とても喜んでもらえます。話が弾んで世間話に花が咲くことも。



韓国語部会
溝部 慎二さん

英語部会
山路 博之さん

中国語部会
羽田野 義信さん



館内案内ボランティアの皆さん

わがわが
いっぱい
毎日が大変
しています

あじっば 探検

あじっば
「アジアン・リーダーズ」
はうれいす

韓国の文字絵
紙製ミニチュア
出来上がり

ボランティア
山崎 英子さん

アジアの文化を作って学ぶ『BOXキット』

あじっばの入り口をくぐると左手にあるのが『BOXキット』コーナー。箱の中には、アジア文化にまつわる遊びがいっぱい。「工作やパズルなどを通してもっとアジアに興味を持ってもらおう、というのがコンセプト」とボランティアの山崎さん。「はさみで切ったり、のりで貼ったり、色鉛筆で絵を描いたり。一度

作り始めたら子どもたちはもう夢中です。アイデアが本当に素晴らしくて、大人が手を出さない方がかえて面白いくらい。かと思えば、子どもより熱中してしまうお父さん、お母さんも(笑)。優秀作品は「あじっば賞」のコーナーに展示されるので、アーティスト気分でトライを。

日本人も意外と知らない
浴衣の作り方。紙製のミ
ニチュアでチャレンジ。

こちらが韓国の文字絵。きれいな花柄の紙を切り、文字の上に貼っていきます。

色鉛筆で
描く

韓国の伝統的な文様を自由にペイント。世界に一つの箱が完成します。

民族衣装などに使われるくみひも。中には大人も苦戦する上級者向けも。

みんなで遊べるゲームも。遣唐使の陰い道のりをすくろくで遊びながら学べます。